

第4回 国分寺街道及び国3・4・11号線周辺まちづくり協議会

《グループ検討のまとめ》 テーマ：国分寺街道周辺エリア（国分寺街道区間エリア・国分寺街道・国3・4・11号線重複区間エリア）のまちづくりについて

別紙

<国分寺街道区間エリア>

テーマ	Aグループ	Bグループ	Cグループ
<p>みち</p>	<p>《公共交通》</p> <ul style="list-style-type: none"> ぶんバスの運行ルートは現行ルートでよいが、遠廻りで時間が掛かるので、駅へ向かう坂道を登る逆ルートを走行したほうが、生活者に便利である。 <p>《道路機能》</p> <ul style="list-style-type: none"> 住んでいる人を不便にさせないことが重要である。通行制限を掛けるのは難しいので、相互交通のままとする。 商店街の活性化のためには、時間制限を設けて歩行者専用道路とするなど人が歩ける道路にしたい。 <p>《交通規制（交通量・走行速度の抑制）》</p> <ul style="list-style-type: none"> 段差による歩車道の区分のない、平らな歩車共存の道路に改善する。 車両（自転車を含む）の速度を20kmに制限し、取締りを強化する。自転車事故防止にも繋がる。 無電柱化してほしいが、逆に、電柱があることによって走行速度が抑えられて安全な一面もある。 国分寺街道への不要な通過交通は排除する。特に、国3・4・11号線の渋滞時に抜け道になる可能性があるため、工夫をすべき。 道路の凹凸（ハンプ）やクランク・スラロームなどは避けたい。 国3・4・1号線が整備されることによって、この道路から国分寺街道に車両が流れてくる可能性があると思われる。 <p>《電線・電柱》</p> <ul style="list-style-type: none"> 無電柱化してほしい。 <p>《その他》</p> <ul style="list-style-type: none"> 国3・4・1号線一部区間整備の必要性については再検討してほしい。 	<p>《公共交通》</p> <ul style="list-style-type: none"> ぶんバスは現状のまま国分寺街道を通行させたほうがよい。 ぶんバスを新設道路に通すと、駐車場所の選択肢が増えて利便性が上がる可能性はある。 <p>《道路機能》</p> <ul style="list-style-type: none"> 現状のまま相互通行とし、歩車共存がよい。ただし、自動車の速度を落とさせる工夫が必要である。（多数意見） 歩車共存といっても、新設道路は自動車中心、国分寺街道は歩行者中心といった方向性が必要。 多くの住民が生活道路として使っている。周辺の道路状況を考慮すると一方通行化とすると困る方が多数いるため、現実的ではない。 将来的に国3・4・1号線ができれば、一部区間を一方通行化できる可能性はあるかもしれない。 商店街の活性化のために、週に1度歩行者天国としてはどうか。ハードルは高いかもしれないが、目標は高くもった方がよい。 周辺に史跡もあり、歴史のある道である。歴史をテーマとしたイメージづくりをする。 <p>《交通規制（交通量・走行速度の抑制）》</p> <ul style="list-style-type: none"> 歩行者の安全を確保するため、自動車の速度規制のルールが必要（ゾーン30など）。 商店街の賑わいを出すことで、自動車が入りにくくなり、通過交通や速度の抑制につながる。 国分寺街道の入り口の部分を狭窄にするなどの工夫により、自動車の通過交通と速度を抑制させる。 クランク型シケインは速度抑制効果もあるし、緑化や駐車スペースをつくることができよう。ただし、一方通行化する必要がある。 <p>《電線・電柱》</p> <ul style="list-style-type: none"> 現状は歩行空間がほとんどないため、電線地中化してほしい。 	<p>《公共交通》</p> <ul style="list-style-type: none"> ぶんバスは現状のまま国分寺街道を通行させたほうがよい。 <p>《道路機能》</p> <ul style="list-style-type: none"> 幹線道路の機能が3・4・11号線に移行するので、国分寺街道は地元に着した生活道路としての使い方をすべきである。（多数意見） 駅からやや離れた立地条件にあり、単独で人を呼び込むのは難しいので、周辺とのつながりを考えて、例えば散策路となるような工夫を考えていくべきである。 国分寺駅・西国分寺駅・史跡によるいわゆる「トライアングルゾーン」としてのネットワークを踏まえ、市民以外にも国分寺街道に歩いてもらえるような工夫が必要である。（多数意見） 史跡との関連も踏まえた歴史のある道としていくべきである。 <p>《交通規制（交通量・走行速度の抑制）》</p> <ul style="list-style-type: none"> 将来的に自動車の交通量が減ることになれば、部分的に通行止め等によりイベントを開催し、情報発信をしていくことが可能になると思う。 車の通行機能を排除するような交通規制は必要ない。 道路の構成は、センターラインや歩車区分の段差・マーキングのない単断面になるのがよいと思う。 道路空間のデザイン工夫することなどにより、自動車の入りにくい雰囲気作りを行い、結果として自動車の交通量を減らしていければよい。 自動車の通過交通の抑制を図るとともに、歩行者を国分寺街道に引き込むために、新設区間から国分寺街道に分岐する入り口の空間を工夫することが重要である。
<p>土地利用</p>	<p>《用途地域》</p> <ul style="list-style-type: none"> 用途地域は近隣商業地域のままとする。規制を厳しくするダウンゾーニングは現実的に無理だと思われる。（多数意見） <p>《低層階の壁面後退、店舗等の誘導》</p> <ul style="list-style-type: none"> 1階部分の壁面後退によって、立ち退きなしに歩行空間も広がり商店街の活性化にも繋がる。 相互通行のまま歩行空間が確保できるので、1階部分の壁面後退が理想に思う。 	<p>《用途地域》</p> <ul style="list-style-type: none"> 商業系施設が多く立地しているため、現状のまま近隣商業地域でよい。（多数意見） 新設道路の用途地域がどうなるかによって、考え方が変わる可能性がある。 <p>《規制したい用途》</p> <ul style="list-style-type: none"> 物流系施設は、大型車両の交通が増加することから規制したい。 風俗は規制したい。 <p>《低層階の壁面後退、店舗等の誘導》</p> <ul style="list-style-type: none"> 1階部分は店舗で統一し、歩く魅力を生み出すことが望ましいと思う。ただし、商店が少なくなっている現状を考えると、強制するのは難しい。 近年もマンションなど新しい建物が建っており、壁面後退の実現は 	<p>《用途地域》</p> <ul style="list-style-type: none"> 商店街の機能を維持していくためには、近隣商業地域を変更する必要はない。 <p>《低層階の壁面後退、店舗等の誘導、》</p> <ul style="list-style-type: none"> 低層階への店舗等の誘導について、すぐに実現することは難しいが、それを念頭に置きつつ考えて行く必要がある。 地区計画を活用すれば可能であるが、すでに近隣商業地域として300%の容積率が指定されており、建物用途制限を行うことに対し

テーマ	Aグループ	Bグループ	Cグループ
	<ul style="list-style-type: none"> 国分寺街道沿道には一般住宅もあり，1階部分を店舗に誘導していくことに戸惑うと思う。建替え時の誘導は良いと思うが，市にその技量があるかどうかは疑問である。 商店の多くは借りている土地なので地権者の合意が必要である。借りている店舗は長続きしていないので，税制優遇などの助成が必要である。 	<p>難しい。しかし，将来のことを考えて何かルールをつくるのはいいかもしれない。</p>	<p>での緩和措置や補助メニュー等のインセンティブを工夫する必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> 壁面後退を行うことで，歩行者の安全確保につながるが，現実的には既にマンションがいくつも建っており，すぐに実現するのは難しいと思う。
緑・景観	<p>《建築物等の景観（色やデザインのルール化）》</p> <ul style="list-style-type: none"> 今も良いものがあるので，その個性を活かしてはどうか。景観づくりの規制は必要ではないと考える。 <p>《沿道の街なみ》</p> <ul style="list-style-type: none"> 国分寺街道の歴史を大切にし，旧街道の街なみをアピールしていく。ただし，国分寺街道周辺地域のみではなく，市全体からみた歴史的な街なみを考える必要がある。 <p>《緑化の取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> 植栽や店舗前のプランターの設置の誘導は無理だと思う。これまでも長続きしていない。 	<p>《建築物等の景観（色やデザインのルール化）》</p> <ul style="list-style-type: none"> 緑化や景観に関する取組に対するインセンティブの検討が必要である。 <p>《緑化の取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存の緑地は少なく，新設道路の整備により農地が減ってしまう。 公共用地がほとんどないため，民地の緑化を図る工夫が必要である。 国分寺街道の幅員を考えると街路樹は不要である。店先や道路側のスペースなどを活用して低木やプランターで緑化をする。 	<p>《建築物等の景観（色やデザインのルール化）》</p> <ul style="list-style-type: none"> 商店街としてわかりやすいサインやバナー等の工夫があってもいい。 <p>《緑化の取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> 国分寺街道は幅員が狭いため，歩行者の安全確保も難しく緑化するスペースもないため，できるのは壁面緑化ぐらいではないか。 もし，壁面後退によりスペースが確保できれば，プランターを置くなど，緑化への配慮は可能である。
安全・安心	<p>《まちづくりのルール》</p> <ul style="list-style-type: none"> 最近の若い人は密集した住宅地を好んでおり，宅地分割の防止などの規制は必要ない。 <p>《高齢者への配慮・バリアフリー》</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者に安全な歩行空間を確保する。 <p>《交通安全》</p> <ul style="list-style-type: none"> 車両（自転車を含む）の速度を20kmに制限し，取締りを強化する。自転車事故防止にも繋がる。（再掲） 	<p>《高齢者への配慮・バリアフリー》</p> <ul style="list-style-type: none"> 道路や店の出入り口の段差・傾斜をできるだけなくして，バリアフリー化する。 	<p>《高齢者への配慮・バリアフリー》</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者が歩いて買い物できるようなバリアフリーの工夫をすることで，地域の活性化につながる。
その他	<p>《地域活性化》</p> <ul style="list-style-type: none"> 商店街は直線道路であり，将来，自動運転の実験の道にもできるのではないか。 商店街を維持，活性化させていくためには，まち全体のことを考えてマネジメントしていくような人やまちづくり会社などの組織が必要である。 メディアで紹介される人気店舗があるので，歩きやすくなれば，客が増える。 買い物や観光に訪れる人の駐車場がないので，確保する必要がある。 デザインに配慮した街灯・サイン・看板などを設けて，商店街の活性化に活用したい。 野川の地下埋設や蓋がけはしない。可能な限り水辺を露出させておく。 	<p>《地域活性化》</p> <ul style="list-style-type: none"> 国分寺街道の入口を工夫するなど，歩きたくなるようなイメージをつくる。 商店街から案を出してもらいたい。 不動橋周辺を活性化の拠点とする。 不動橋周辺などに最近面白い店ができています。そういった新しい店を活かし，面白い商業が繋がる工夫ができないか。 不動橋周辺の水辺・緑の資源を活用していくことが重要である。 国分寺街道のイメージをアピールするような工夫をする。 駅から来る人のルートも考慮して，周辺も含めた賑わい作りを検討する。 東京経済大学と連携し，アンテナショップを出店してもらおう。 公共施設が無く，来街者のために案内所やトイレを整備する必要がある。店舗のトイレを開放することも検討する必要がある。 公共施設がないため，賑わいの火付け役を誰が担っていくのか。 1つずつでもルールをつくって，まちをよりよくしていく取組みが重要である。 	<p>《地域活性化》</p> <ul style="list-style-type: none"> 例えば，ここに自転車のシェアリングスペースを設置し，ここから国分街道経由し，色々なところに行けるような拠点とすることも考えられる。 特定の世代を呼び込むことは，高齢化が訪れる時期も重なってしまうので，多世代を呼び込む工夫が必要である。 将来的に自動車の交通量が減ることになれば，部分的に通行止め等によりイベントを開催し，情報発信をしていくことが可能になると思う。（再掲）

<重複区間エリア>

テーマ	A グループ	B グループ	C グループ
土地利用	<p>《壁面後退》</p> <ul style="list-style-type: none"> 16mの道路が整備されるので、壁面後退などは規制しないで現状維持とする。また、地形条件から壁面後退はできないと思われる。 <p>《施設の誘導》</p> <ul style="list-style-type: none"> 買い物や観光に訪れる人の駐車場がないので、確保する必要がある。 地域住民は駅へのアクセス等でこの区間は通らず、また、学生もあまり流れてこない。商店街を形成するイメージができない。 駅に近いことから、事務所などの業務系を誘導していくのが良い。昼間人口が増えることにより、周辺の店舗への人の流れができ、店舗を維持できる。 	<p>《用途地域》</p> <ul style="list-style-type: none"> 用途地域を見直す必要はない。 	<p>《用途地域》</p> <ul style="list-style-type: none"> 現状の商業的な機能を維持するためには、近隣商業地域を変更する必要はない。 <p>《低層階への店舗の誘導》</p> <ul style="list-style-type: none"> 国分寺駅周辺をみても低層階にテナントが入れないマンションばかりなので、道路整備により歩道が広がることをインセンティブにしつつ、地区計画等を活用し、積極的に1階部分の商業系施設を誘導して、商業環境を維持していくべきである。 大学も近いので、学生が利用する様な商業施設を誘導し、学生を呼び込むことで、国分寺街道へも人が流れるのではないか。
緑・景観	<p>《緑化の取組》</p>	<p>《緑化の取組》</p> <ul style="list-style-type: none"> 国3・4・11号線の整備により、街路樹が設置され緑化される。 	<p>《建築物等の景観（色やデザインのルール化）》</p> <ul style="list-style-type: none"> 商店街としてわかりやすいサインやバナー等の工夫はあってもいい。
安全・安心	<p>《交通安全》</p> <ul style="list-style-type: none"> 重複区間の途中に信号機を設置する。 	<p>《交通安全》</p> <ul style="list-style-type: none"> 国3・4・11号線の整備により道路が拡幅され、歩道ができるので安心である。 	
その他	<p>《地域活性化》</p> <ul style="list-style-type: none"> 周辺の住宅地に多く存在している古民家を店舗などに活用する。若者が集まるようになるのではないか。 不動橋付近にまちの案内板などを設置し、商店街や歴史などをアピールする。 買い物や観光に訪れる人の駐車場がないので、確保する必要がある。 	<p>《地域活性化》</p> <ul style="list-style-type: none"> 丸山や周辺店舗を活かしたウォーキングコースなどができないか。 	